

2014年3月22日（土）

## 吉野梅郷・日の出山

写真：堀さん、能勢さん、布目さん、熊本

吉野梅郷の梅がウイールズにやられ、今年の梅まつりを最後に、全て伐採し、3年間寝かせてから植樹となるため、梅林の再開は10年後の予定とのことで、梅見の見納めを兼ねて、日の出山からつるつる温泉のハイキングコースを9年振り（前回は2005年）の企画となった。

参加者は小山さん、布目さん、岡部さん、堀さん夫妻、能勢さんと熊本の7名。



東京駅 6:38 発の直通、青梅行の中央線  
で出発



天気は雲一つない快晴。  
国分寺付近から見た富士山。



青梅駅のバス停で、8:37 発の吉野行にバ  
ス待ち。



約 15 分で、吉野梅林に到着。



吉野梅林バス停を少し戻ったところに、「梅の公園通り」の標識がある。



まだ9時前で屋台は店明け前だが、結構賑やかである。



10分ほど歩き、梅の公園入口の反対側に「天沢院」がある。ここに寄ってみる。石段を結構登る。



天沢院にも梅の木はあるが、やはり、今年は少ない。



天沢院の上から「梅の公園」全体を見渡すことができる絶景ポイントがある。

向かって左手側は綺麗に咲いているが、右手の正面口は寂しい。



天沢院の上から、梅の公園を俯瞰して、  
今年は少々寂しいと思ったら、なんとの  
時期でまだ5分咲きとのことで納得。



梅の公園を入って少し登ったあたりの  
開花状況。



紅梅



蠟梅



本日、最初の記念集合写真を撮る。



マスクの眼鏡の上からゴーグルをして、花粉対策。



前回は見かけなかったが、「福寿草」が植えてあった。  
来年以降の梅の花見ができない間の埋め合わせか?  
他の場所にも球根を植えてあった。



遊歩道の両側に玄海躑躅（ゲンカイツツジ）が咲いていた



丘の上に上がる。



東口斜面に向かう途中の日蔭には残雪  
がまだあった。



馬酔木





東口側の斜面に来ると、ほぼ満開の開花となり見事である。



梅花のトンネル



東口側は日当たりも良く満開の梅見ができた。これで吉野梅林も見納め。



ほぼ 10 時に梅の公園を後に、イヨイヨ、日の出山登山口に向かう。



梅の公園から 10 分程で、日の出山登山口の琴平神社一の鳥居でスタートの集合写真。



約 10 日前情報で、山頂付近は 30~40 センチの積雪ありの標示。



一の鳥居から階段状の斜面を一気に登ると、杉や桧の樹林帯に入る。



杉や桧の樹林帯を行く。



登り始めて 30 分経過したところで、最初の休憩。



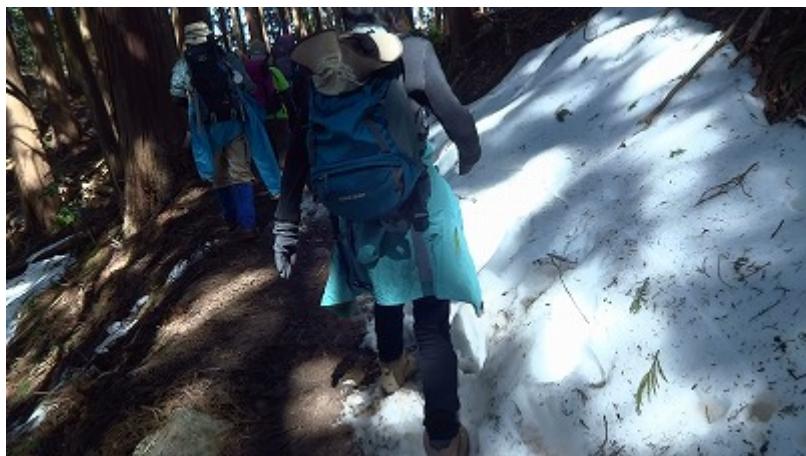
登山口から 40 分で琴平神社に到着し、安全登山を祈願して参拝。



琴平神社の正面は開けていて、関東平野が広がり、都心まで、遮るものもなく、ビル街やスカイツリーが一望できた。



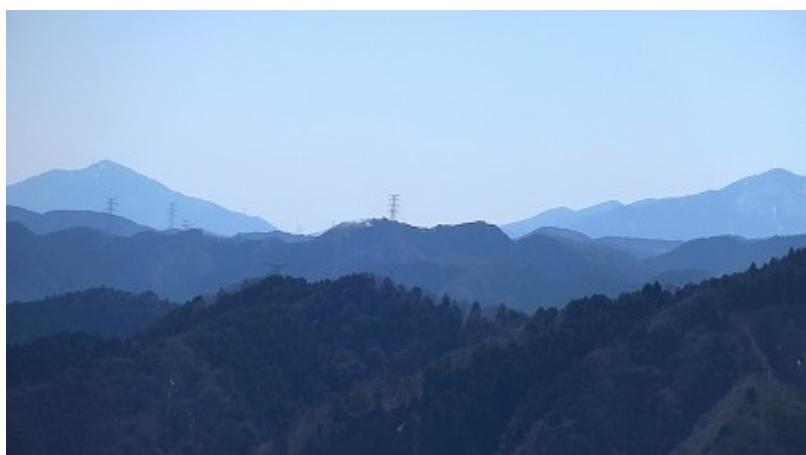
琴平神社から 10 分程登ったところで、堀さんの頭が涼しいと、帽子を忘れたことに気が付き、琴平神社まで、取りに戻る。早くも本領を発揮。



登山道で最初の残雪。



左側に開けた展望の良い場所に出て、丹沢方面の景観に山座同定中。



丹沢山塊が見渡せ、左の単独峰は大山。  
積雪が結構ありそうであった。



堀さんが追いつき、合流。  
帽子を確保。  
日の出山山頂直下では残雪があり、雪上  
ハイクとなりました。



日の出山頂、直下には階段が続き、最後の試練が待っていた。



12:50頃、日の出山山頂（902m）に到着しました。

昼食の後、記念の集合写真。



遅い昼食は、女性の皆様から手作りの惣菜をご馳走になりました。

有難うございました。

14:50 下山開始、「つるつる温泉」に向かいました。



15:00 に、本日の最終目的地「つるつる温泉」に到着。

約 1 時間強、入浴休憩し、16:15 のバスで武蔵五日市駅に向かいました。



電車の接続が良く 16:47 発のホリデー快速「東京行」に乗り帰路に着きました。まだ、お日様が高いうちに帰りの途につくことができました。

本日の歩行は、

約 2 万 5000 歩でした。